

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

おおいたけん  
大分県における  
けい かん  
景観まちづくりネットワーク構築と街なみのかんこうしげんかつよう  
観光資源活用  
(事後評価)

おおいたけんおよ おおいたし ひ たし さいきし たけたし きつきし うさし ゆふし ひじまち くすまち  
大分県及び大分市、日田市、佐伯市、竹田市、杵築市、宇佐市、由布市、日出町、玖珠町

平成27年3月

社会資本総合整備計画（地域住宅支援） 事後評価書

平成 27年 3月20日

計画の名称	大分県における景観まちづくりネットワーク構築と街なみの観光資源活用									
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	大分県及び大分市、日田市、佐伯市、竹田市、杵築市、宇佐市、由布市、日出町、玖珠町							
計画の目標	『大分県らしい街なみ・住環境整備を広域的に連携させ、合わせて観光振興や地域間の交流・連携を図ることにより、「住んでよし・来ても楽しい」まちづくりを実現する。』									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>大分県下の住環境整備による、居住者の居住環境の満足度</li> <li>大分県内における街なみ整備地区の活用率向上</li> <li>地区内の観光客・交流人口の自然減少の抑制</li> </ul>									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
			当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	※中間目標は任意				
居住者の住環境向上満足度（ポイント：5点=満足、4点=やや満足、3点=普通、2点=やや不満、1点を不満とし各地区の平均を算定） （住環境満足度）＝〔個別回答満足度計×地区数〕／（全地区アンケート回答数）			3ポイント	－	4ポイント					
大分県下各地区のイベント開催数を通した街なみ活用率 （活用率）＝（全地区の年間イベント回数の平均／従前の全地区年間イベント回数の平均）（％）			4.7回（±0%）	5.6回（+20%）	7回（+50%）					
地区内の観光客・交流人口の自然減少の抑制 （観光客・交流人口数）＝（最終年度の観光動態調査に基づく観光客・交流人口数を自然減による人口数より上回るものとする）			439,377人	417,408人	395,439人					
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,471 百万円	A	1,310 百万円	B	0 百万円	C	161 百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	10.9%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	事後評価の実施時期
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
各地区を所管する市町より、それぞれの定量的指標の現況値と同一の箇所及び方法で平成26年度末の状況を調査・集計。それぞれの地区の調査結果を加重平均し、最終目標値と比較して評価。	平成27年3月
	公表の方法
	大分県のホームページ及び県・市町担当課窓口での閲覧

1. 交付対象事業の進捗状況																
交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
								H22	H23	H24	H25	H26				
1-A1-1	住宅	一般	大分市	直/間	市/個人	戸次本町地区街なみ環境整備事業	地区施設整備、修景、道路美装化等						107			
1-A1-2	住宅	一般	日田市	直/間	市/個人	豆田地区街なみ環境整備事業	協議会助成、地区施設整備、地区防災施設、修景、道路美装化等						86			
1-A1-3	住宅	一般	日田市	直/間	市/個人	隈地区街なみ環境整備事業	協議会助成、修景、街路灯設置等						36			
1-A1-4	住宅	一般	佐伯市	直/間	市/個人	山際周辺地区街なみ環境整備事業	地区施設整備、修景、道路美装化等						124			
1-A1-5	住宅	一般	宇佐市	直/間	市/個人	四日市地区街なみ環境整備事業	修景、道路美装化、電線地中化、街路灯設置等						240			
1-A1-6	住宅	一般	玖珠町	直/間	町/個人	森地区街なみ環境整備事業	地区施設整備、修景、道路美装化等						118			
1-A1-7	住宅	一般	杵築市	直/間	市/個人	杵築地区街なみ環境整備事業	協議会助成、地区施設整備、修景、公共施設改修等						170			
1-A1-8	住宅	一般	竹田市	直/間	市/個人	竹田地区街なみ環境整備事業	協議会助成、修景、道路美装化等						203			
1-A1-9	住宅	一般	日出町	直	町	陽谷城址周辺地区街なみ環境整備事業	地区施設整備、修景、道路美装化、電線地中化等						217			
1-A1-10	住宅	一般	由布市	間接	協議会	由布院盆地地区基本計画等作成等事業	景観計画等策定、協議会活動						9			
合計											1,310					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
<b>C 効果促進事業</b>																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	住宅	一般	大分市	直接	大分市	—	「史跡・景観めぐり」コースづくり事業	観光ルート計画	大分市						3	
1-C-2	住宅	一般	大分市	直接	大分市	—	特産品・名物料理開発事業	チラシ作成	大分市						1	
1-C-3	住宅	一般	大分市	直接	大分市	—	街なみ活用イベント等事業	看板作成・イベント等	大分市						2	
1-C-4	住宅	一般	日田市	直接	日田市	—	まちあるき観光列車効果促進事業	イベント会場設営・マップ作成等	日田市						4	
1-C-5	住宅	一般	宇佐市	直接	宇佐市	—	観光案内情報板整備事業	案内情報板の整備	宇佐市						6	
1-C-6	住宅	一般	宇佐市	直接	宇佐市	—	まちあるき商店街活性化イベント事業	まちあるき・イベント等	宇佐市						1	
1-C-7	住宅	一般	宇佐市	直接	宇佐市	—	こども店舗接客活用社会実験	店舗活用社会実験	宇佐市						1	
1-C-8	住宅	一般	玖珠町	間接	団体	—	街なみガイド育成事業	地域の人材育成	玖珠町						1	
1-C-9	住宅	一般	竹田市	直接	竹田市	—	車道1車線化交通実験	交通社会実験	竹田市						5	
1-C-10	住宅	一般	竹田市	直接	竹田市	—	修景建物ライトアップ事業	ライトアップの実施	竹田市						1	
1-C-11	住宅	一般	竹田市	直接	竹田市	—	コミュニティバス事業	コミュニティバスの運行	竹田市						0	
1-C-12	住宅	一般	日出町	直接	日出町	—	文化的建造物効果促進事業	歴史的建造物復元、文化財指定の資料作成・展示	日出町						48	
1-C-13	住宅	一般	大分県	直接	大分県	—	おおいた広域連携型まちづくり推進事業	ワークショップ・イベント支援・PR等	大分県下全域						16	
1-C-14	住宅	一般	大分県	直接	大分県	—	大分県観光客実態調査	観光客の特性等分析	大分県下全域						0	
1-C-15	住宅	一般	大分県	直接	大分県	—	地域を磨く観光まちづくり推進事業	ワークショップ・イベント支援・PR等	大分県下全域						0	
1-C-16	住宅	一般	玖珠町	直接	玖珠町	—	豊後森機関庫改修事業	豊後森機関庫屋根の改修	玖珠町						30	
1-C-17	住宅	一般	日田市	直接	日田市	—	地区外道路美化事業	道路美化等	日田市						6	
1-C-18	住宅	一般	日出町	直接	日出町	—	駐車場整備事業	駐車場・小公園の用地購入	日出町						36	
											合計	161				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
1-C-1	戸次地域の魅力ある場所を周遊できるコースづくりをおこなうことで、観光客等の来訪者が、整備した町並み散策を楽しむことができ、集客力の向上が期待できる。															
1-C-2	戸次本町地区を中心とした地元協議会において、地域の食材を活かした、特産品として提供できるための食の開発研究について、地域の魅力度の向上に貢献する。															
1-C-3	戸次地域に根付いているお祭り等のイベントを活用し、戸次本町地区の町並みや歴史文化をPRすることで、より一層の来街者の増加が期待できる。															
1-C-4	日田を訪れる観光客を出迎え、豆田地区・隈地区の情報提供とまちあるきマップ配布等により満足度の向上や交流人口の増加が期待できる。															
1-C-5	四日市地区を訪れる人々が、より楽しく、分かりやすく整備した・整備する街なみ散策を楽しめるように情報板を整備することで、ホスピタリティの向上を図る。															
1-C-6	景観修復された四日市の街並みを観光資源としてアピールするとともに、地域の飲食店との協働で開催する街バルを通じて、宇佐の豊かな食の魅力を伝え、観光集客と地域経済の活性化を図る。															
1-C-7	四日市地区で整備した修景施設の活用を図り、地域の小学生等が店舗接客するイベントを開催することで、交流人口の増加が期待できる。															
1-C-8	森地区の街なみを楽しく散策できるための、地域に根ざしたガイドの育成を行い、地域の魅力を高める。															
1-C-9	竹田地区内の交通制限実験により、整備し・整備する街なみを安心して散策できる方策を調査し、以降の街なみ整備と住民・観光客の満足度向上を目指す。															
1-C-10	竹田地区内に修景整備した建物・町並みを、昼間だけでなく夜間も体感し、魅力を感じてもらうためにライトアップを実施することで集客向上が期待できる。															
1-C-11	竹田地域をつなぐコミュニティバスの運行を実施することで、住民・来訪者の移動をスムーズにし、エリア内の街なみ散策者の向上が図られることで、満足度の向上や交流人口の増加が期待できる。															
1-C-12	陽谷城址周辺地区に残る歴史的建造物の復元をおこなうことで、町並みの連続性を持たせることができ、より魅力的な地区整備をおこなうことで、集客力の向上が期待できる。															
1-C-13	大分県内各地区のまち・イベント等を連動させ、観光客・交流人口の増大と街なみのより効果的な活用を実現する。															
1-C-14	大分県内各地区の観光客の特性や動向を把握することで、観光客の特性にあった街なみ整備やイベントの充実を図ることができ、観光客・交流人口の増加が期待できる。															
1-C-15	大分県内各地区のまちづくりの取り組みをソフト面からサポートすることで、街なみの活用を促進し、目標である観光客・交流人口の増加や住民満足度への貢献が期待できる。															
1-C-16	森地域の観光資源である豊後森機関庫を改修することで、整備した町並みを含む森地域全体の集客力向上が期待できる。															
1-C-17	日田市豆田町街なみ環境整備事業地区の内外に渡る市道の道路美化において、一体的な整備により町並みの魅力度の向上が期待できる。															
1-C-18	陽谷城址周辺地区の来訪者用の駐車場及び観光交流、地域交流ができるスペースとして小公園等を整備することで、観光客・交流人口の増加が期待できる。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		街なみ環境の整備開始から10年以上が経過した地区が多くなっており、修景整備においても街なみに統一感が見られるようになってきている。その修景された街なみを活用したイベント開催の増加も寄与して、人口減少に伴う観光交流人口の自然減少も抑制される結果となった。また、道路美装や無電線化等のハード整備を契機に協議会の活動も活発に行われる地区もあり、街なみの活用率増加の一因にもなっている。				
II 定量的指標の達成状況	指標①（居住者の住環境向上満足度）	最終目標値	4ポイント	目標値と実績値に差が出た要因	修景事業の実施による統一した景観整備と道路の美装化事業等による歩きやすい歩道、通路整備により、景観上の住環境の満足度が向上しているが、周辺環境や交通安全性については、あまり向上が認められなかったため、全体として目標達成に至らなかった。	
		最終実績値	3.29ポイント			
	指標②（各地区のイベント開催数を通じた街なみ活用率）	最終目標値	7.0回（+50%）	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	8.4回（+78%）			
	指標③（地区内の観光客・交流人口の自然減少の抑制）	最終目標値	395,439人	目標値と実績値に差が出た要因		定期的に実施している既存のイベント以外に、それぞれの地区が街歩き等の街なみを活用したイベントの開催により、目標を上回る街なみの活用が可能となった。
		最終実績値	440,838人			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		戸次本町街づくり推進協議会：平成26年度市街地再開発等功労者等表彰授賞（公益社団法人 全国市街地再開発協会） 竹田地区街なみ環境整備事業：2014年アジア都市景観賞審査員賞授賞（公益社団法人 福岡アジア都市研究所）				
3. 特記事項（今後の方針等）						
10地区のうち、3地区（豆田地区、竹田地区、杵築地区）については、修景整備等の事業が計画途中であるため、次期計画で継続して事業実施することにより、さらなる街なみの整備と活用等を図っていく。その他の地区においては、一定の事業成果はあがっているものの、目標達成にいたらなかった項目もあるため、協議会与行政が連携して住環境に配慮しながら、街なみの保存活用を図っていく。						

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (地域住宅支援) 事後評価書

